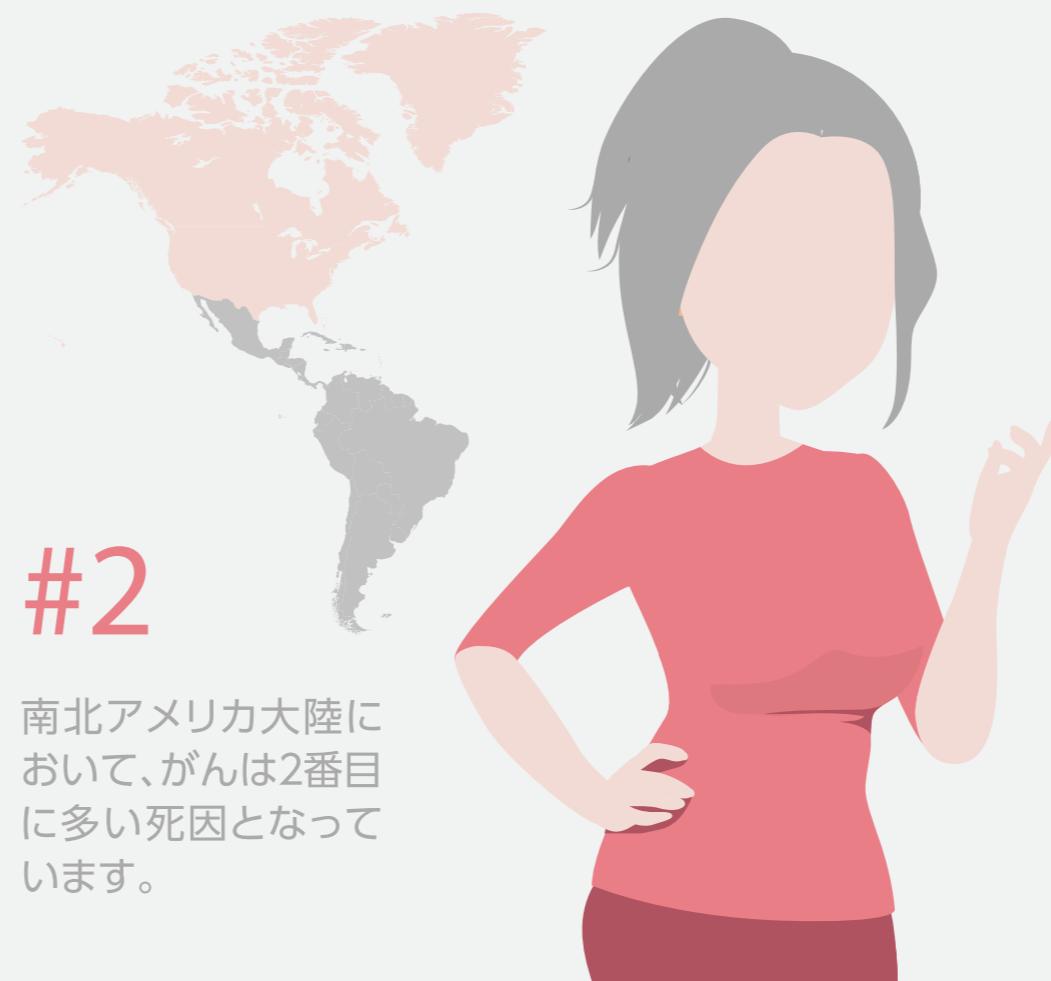


ラテンアメリカとカリブ海地域における女性のがんの予防改善

乳がんと子宮頸がんは世界で
最も多い女性のがんです。



#2

南北アメリカ大陸において、がんは2番目に多い死因となっています。



毎年、400,000人の女性が乳がんや子宮頸がんと診断されています。

毎年、120,000人の女性ががんにより死亡しています。



乳がんにより
92,000人

子宮頸がんにより
36,000人

女性は多くの場合予防・治療できるがんで苦しんでいます。適時の予防と早期診断・治療により多くの命を救うことができます。

予防が大切です!

- アルコール摂取の制限
- 禁煙
- 健康的な食生活と運動
- 定期健診の受診
- 家族歴の把握
- 症状の認識

重要な介入は以下のようなものです:

- 1 乳がんと子宮頸がんに関する認知度を上げる。
- 2 健診や早期発見のサービスを改善する。
- 3 がん登録の質を向上する。

1

女性のエンパワーメント*: 乳がんと子宮頸がんについて理解しましょう
エンパワーメントされた女性のコミュニティは:

- ・危険因子を知り、がんの兆候や症状を認識することができます。
- ・症状が表れた際には健診や早期診断をうけます。
- ・偏見や隔離といった普及概念を打ち破ることを助けます。

2

キャパシティビルディング**: 健診と早期発見のサービスを改善しましょう
キャパシティビルディングに投資することにより、

- ・医療従事者が乳がんや子宮頸がんの早期兆候や症状を認識し、適切な早期発見対策を行うための知識とツールを身につけることができます。
- ・健診の普及、早期発見サービス、がん前段階での治療率が向上します。
- ・抗HPV予防接種等、費用対効果のある治療を活用できます。

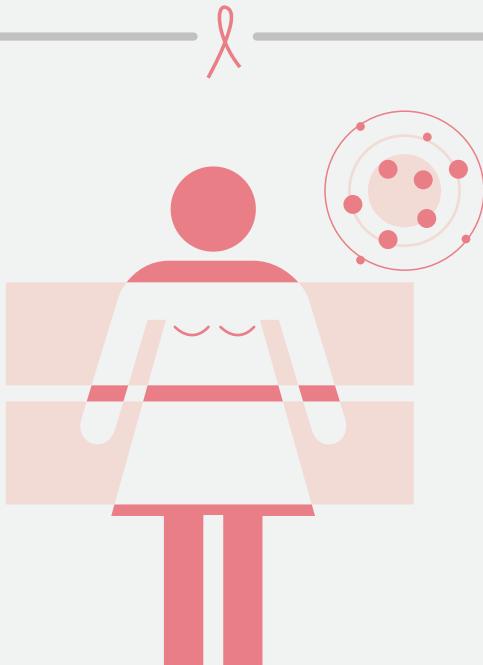
3

がん登録:最も必要とされる分野に適切にリソース配分されるようデータを活用しましょう
がん患者実態に基づいた質の高いがん登録制度を実現することにより、

- ・国におけるがんに係る負担を理解するための信頼性のあるデータを提供することができます。
- ・エビデンスに基づくがんコントロールプログラムを開発・実行することを可能にし、特定の患者群における特異的治療の評価することができます。
- ・患者さんが本当に求めている治療は何かを理解し、命を救うために正しい治療を決定するのに役立ち、がん患者とその家族の状況を改善させます。

* 自分自身の力で問題や課題を解決していくことができる社会的技術や能力を獲得すること。
** 組織的な能力・基礎体力(キャパシティ)を形成・向上・構築(ビルディング)していくこと

ラテンアメリカ 及びカリブにおける 女性のがんの予防改善



あなたは知っていますか？

- › 早期発見により広く治療されているものの、世界の女性の間で、乳がんはがんによる死の主要要因である事を。
- › 子宮頸がんは定期健診により、最も簡単に予防できる女性のがんである事を。にもかかわらず、ラテンアメリカでは、妊娠関連死よりも多くの女性が子宮頸がんにより亡くなっている事を。

1 NCD Alliance, Non-Communicable Diseases: A priority for Women's Health and Development, p. 11.

2 Idem.